

# 船橋市立医療センターNews No.48

●発行年月日/令和3年4月1日 ●編集/船橋市立医療センター広報委員会 ●発行責任者/院長 丸山 尚嗣  
〒273-8588 船橋市金杉1-21-1 ☎047-438-3321(代) <https://www.mmc.funabashi.chiba.jp>



「春の庭」 船橋市病院局特別顧問 撮影

## 春の到来

船橋市立医療センター院長 丸山 尚嗣

春がやってきました。寒さは和らいでも新型コロナはなかなか収束せず、昨年に続き今年も大勢でお花見というわけにはいきませんでした。それでも散歩やジョギングをしながら、あるいは車窓から海老川沿いの桜並木を眺めて春を感じた人は多かったのではないのでしょうか。

2月より新型コロナウイルスワクチンの接種が医療従事者から開始となり、当院においても3月15日から1回目の接種を行っています。効果が期待できるデータが揃ってきている一方で副反応を心配する声もありますが、当院従事者の約9割が接種を希望し受けています。医療従事者に続いて、高齢者、重症化リスクの高い病気をお持ちの方などが順次接種できる予定です。ワクチン接種の普及が功を奏してこの感染症が早く落ち着くことを期待してやみません。

春は人事異動の季節です。当院に長く勤められた職員で退職された方々がおり、また新しい方々が仲間に加わりました。新しいチームで新型コロナをはじめとする様々な課題に立ち向かい、力を合わせて乗り越えていきたいと思えます。

ところで、適切な栄養摂取と適度な運動は、新型コロナばかりでなく病気に負けない体をつくるためには欠かせません。当院の栄養管理室では、管理栄養士が単に食事メニューを考えるだけでなく、患者さんそれぞれの病態に応じた食事指導を行っています。必要な栄養をできるだけ美味しく摂れるような工夫も色々としています。今回の特集記事をご覧ください。

### 目次

病院事業管理者あいさつ／人事異動紹介／		医療を学ぼう！in 図書館／研修医のつづやき ……	7
新任者あいさつ ……	2	手指衛生ポスターコンクール／病棟で活躍する薬剤師 ……	8
退任者あいさつ ……	3	救命救急センターの現場から／公開医療講座／職員募集 ……	9
特集 食事から診療の支援をしています ……	4～5	外来担当医師一覧表 ……	10
ボランティア善行表彰／当院で働く人々 ……	6		

# 病院事業管理者あいさつ

船橋市病院事業管理者 高原 善治

一昨年度から始まった新型コロナウイルス感染症の世界的大流行は、人類にとって甚大な被害を及ぼしています。当院では令和2年3月末から一病棟をコロナ患者専用病棟として対応を開始し、現在に至っています。当院は、本来の使命として救急医療とがん診療を中心に行っていましたが、コロナ禍を向かってこの使命とコロナ診療の両立に努力してきました。しかし、コロナが蔓延し、特に高齢者施設からの重症の患者さんが増加したことで、看護・介護面の仕事量が大きく増加しました。これに対応するために、もう一つの病棟をも閉鎖し、コロナ病棟のスタッフ増員を図りました。これにより一般病床数がさらに減少し、がん診療や救急患者対応の病床が逼迫してきましたが、他院との連携をさらに促進させ、可能な限りの救急患者受け入れを行っていま

す。今年度は市民の皆さんのコロナ蔓延を防止する生活習慣のご協力、また、ワクチン導入の効果を期待しております。これらによりコロナ患者が減少し、一般診療が正常化できることを待ち望んでおります。引き続き今年度も感染状況に合わせた積極的な対応を行っていく方針であります。

一方、今年度は新病院建設に一步進んで取り組む年にしたいと思っています。現病院の設備面での老朽化や狭隘化に加えて、コロナ禍により新たな病院設備の必要性が浮かび上がってきました。今まで言われている災害に対応できる病院、今回のような感染症の蔓延にも対応できる病院を目指し、また今後変化する急性期病院のあり方も再度考慮し、市民のための病院を創っていきたくております。

## 人事異動紹介 (4月1日)

医局	新任者	退任者
副院長	茂木 健司	多部田弘士
内科部長	水本 英明	多部田弘士
整形外科部長	鮫田 寛明	高瀬 完
循環器内科部長	沖野 晋一	福澤 茂
皮膚科部長	丸 裕吾	-
患者支援センター長	茂木 健司	多部田弘士
緩和ケアセンター長	武田 英男	多部田弘士
重度外傷センター長	蘇我 孟群	高瀬 完

看護局	新任者	退任者
副院長	-	伊藤 淳子
看護局長	武村 妙子	伊藤 淳子
ICU・CCU師長	深澤 里佳	落田 浩子
A5病棟師長	落田 浩子	村山美佐子
B3病棟師長	安東 由美	内匠伊佐子
B4病棟師長	川俣 照子	富迫 里美
B5病棟師長	坂庭 雅代	新山 文代
E3病棟師長	村山美佐子	坂庭 雅代
患者支援センター師長	稲垣 麦野	-
入退院支援室長	稲垣 麦野	小松 邦子
観アセンターフェシリマネージャー	宮本 麻子	和田 弘子

診療科名	採用			退職		
呼吸器内科	浦野 亮	吳 藤浩	稲崎 稔明	葉山 奈美	伊藤 拓	
消化器内科	吉田 亮伊	伊藤 聡之		伊在井 亮	渡部 主樹	
循環器内科	高梨友紀子					
代謝内科	寺山 諒			栗田 健市		
腎臓内科・リウマチ科	安部 樹	伊達 友香		松野 裕樹		
精神科				小高麻衣子		
小児科	内山 薫	島崎 俊介	今泉 孝章	甲斐 千明	武田真梨子	山崎 裕子
	伊藤ありさ	坂本真季子	前嶋 香奈			
外科	鎌田 敏希	森下 弘基	内山まり子	澤田 尚人	朝田 慎平	比毛修太郎
整形外科	大原 建	米屋 貴史	高野 冴加	高瀬 完	榎本 隆宏	北條 篤志
	池崎隆三郎			山田 有徳		
形成外科	大村 嶺			浅井麻衣香		
脳神経外科	上田浩太郎	中村 元		横山 大騎		
心臓血管外科	長濱真以子	山元 隆史		稲毛 雄一	柴田 裕輔	
皮膚科	丸 裕吾	亀田 瑛佑		深田 義仁		
泌尿器科	長岡浩太郎	三浦稜太郎	服部 美徳	木下 涼		
産婦人科	山中 善太	藤井 侑子		森 麻子	林 美鶴	
耳鼻いんこう科	坂本 夏海	茂木 愛		大熊 雄介	砂金 美紀	
麻酔科				鈴木 裕子	沖野 絢子	
救急科	野口 正意			中島 聡美		

※人事異動に伴い、外来診療体制が変更されています。(詳しくは10ページをご覧ください)

## 新任者あいさつ



### 副院長兼患者支援センター長(兼心臓血管外科部長) 茂木 健司

令和3年4月より、副院長・患者支援センター長を拝命致しました。患者支援センターには、入退院支援室・地域医療連携室・がん相談支援センターが置かれています。患者サービスの向上と各医療機関・介護施設に対する当院利用時の利便性改善が役割です。より一層、当院が、患者さんやご家族に喜ばれ、連携医をはじめとする地域の関係機関の方々から信頼される病院であるように、微力ながら誠心誠意努力していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い致します。



### 緩和ケアセンター長（兼緩和ケア内科部長） 武田 英男

この度、令和3年4月より緩和ケアセンター長を拝命いたしました。  
令和元年5月より緩和ケア内科医になり、早いもので2年になります。今後はサポート・ケアチーム一丸となって全力を尽くして、当院における緩和ケアに取り組んでいく所存です。どうぞよろしくお願い致します。



### 重度外傷センター長（兼救急科部長） 蘇我 孟群

重症外傷診療はチーム医療であり、集学的アプローチが必要です。平成29年度から外傷コードの運用を開始し、救急医が外傷診療のコマンダーとなり、各診療専門科のみでなく、看護局、放射線技術科、臨床検査科（輸血部門）、薬剤局とも連携し外傷チーム医療を確立しました。術後の集中治療やリハビリを経て、患者さんの社会復帰を目指します。当地域の外傷診療へ貢献できるよう更に精進して参りたいと思いますので宜しくお願い致します。



### 整形外科部長（兼臨床研究部長兼治験管理室長） 鮫田 寛明

この度、整形外科部長を拝命いたしました。我々整形外科は、外傷はもとより関節、背骨、神経などの疾患を中心に主に手術、入院が必要な患者さんの治療にあたっています。また当院は東葛南部地域の三次救急医療機関、地域の中核拠点となっており、その役割を果たせるよう尽力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



### 循環器内科部長 沖野 晋一

この度、循環器内科部長を拝命いたしました。循環器内科領域は侵襲的・非侵襲的治療も近年進歩が著しく、当科でも積極的に取り組んでまいります。また、入院の約半数を救急で引き受けております。地域連携にも取り組み、様々な状況において皆様のご期待に沿った治療対応ができるよう心掛けて参ります。皆様の一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



### 看護局長 武村 妙子

このたび看護局長を拝命致しました。  
新型コロナウイルス感染症の拡大が長期化する中、チーム医療の中の最大集団である看護局の統括を担う重責を強く感じております。  
この難局を好機と捉え、24時間最も患者さんに近い存在である看護の特徴を強みとして、その人らしさを支える質の高い看護の提供に努力して参ります。よろしくお願い致します。

## 退任者あいさつ



### 副院長兼看護局長 伊藤 淳子

このたび3月31日をもちまして定年退職することとなりました。平成25年4月に着任後、平成27年より看護局長、平成28年より副院長兼看護局長として務めさせていただきました。大きな課題があるときほど、一致団結して目標達成に取り組み、着実に成果を出してきた当院で働くことができたことに感謝しています。私自身もこの8年間で多くの事を学ばせていただきました。新病院に向けてもこの良き風土を守り、さらに発展していくことを楽しみにしています。8年間ありがとうございました。



### 重度外傷センター長兼整形外科部長 高瀬 完

平成14年8月より約19年間勤めてまいりましたが、3月31日をもちまして退職いたしました。当院赴任前は研究職に従事していたため、久しぶりの臨床、特に重度外傷、救命当直等では多くの方々の御指導をいただいたおかげで、現在まで充実した日々を送ってこられました。また多くの仲間ができて、登山、マラソン、スキーなど楽しい思い出をつくることもできました。今後もさらなる研鑽を積んでいきたいと思っております。ほんとうにありがとうございました。

# 食事から診療の支援 をしています～栄養管理室より～

栄養管理室長 松原 弘樹

食事は普段自宅でもしていますが、食事をすることは治療でしょうか？  
栄養状態と治療の成果は関係があるので、病院食は治療の一環として扱われております。  
そのような病院食がどのように作られているか、紹介いたします。

	朝食	昼食	夕食
調理開始時間	4:30	8:30	14:00
電子カルテから食事の情報を受信し、食札を印刷	6:00	10:00	15:00
一人一人のトレイに料理を配置する	6:30	10:30	16:30
患者さんに食事をお届け	8:00	12:00	18:10
食器洗浄	9:00～11:30	13:00～14:30	19:00～20:30

朝食は4時半から調理を開始するため、冬季は暗いうちから出勤しています。

献立は約60種類あり、毎食別のメニューで、さらに主食、飲み物の種類、禁止されている食品、アレルギー、補助食品などが個々に異なります。1つのトレイにチェックしなければいけない内容が沢山あります。これを間違いがないように複数人の目で確認します。

献立は6週間のサイクルで、季節の食材を取り入れながら作成しています。

検食は管理栄養士が毎食行っていますが、他にも医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、



言語聴覚士、歯科衛生士、事務職員も担当しており、患者さんからいただいたご意見の他に医療従事者の意見も参考に日々献立を変更しています。終わりのない調整ですが、進化はしていると思っています。

病院食はよく味が薄いと言われます。当院で病院食を食べている患者さんに対してアンケートをとると、例年決まっ

て約25%の方が「薄い」、残りの約75%の方が「丁度良い」という結果となります。同じ料理でのアンケートでも「濃い」という方から「まったく味付けがない」という方まで様々です。病棟が変わると、「料理変わった？」と言われることもあります。治療における気持ちや食環境の影響も大きいと考えます。

平成30年国民健康栄養調査では、日本人の男性の塩分相当量は1日約11gであります。国の目標は1日7.5gとなっており、病院食も7.5gにしています。平均すると、1食2.5gとなります。味噌汁1杯で塩分相当量1.5gなので、汁ものは回数や量で調整しています。また、料理も1品をしっかりと塩味にしたなら、もう1品は薄味や塩味以外の料理にするなどしています。高齢化に伴い、腎臓や心臓、脳などを一昔前よりも長持ちさせなければならず、それらの臓器と塩分摂取量は密接な関係があります。

病院食の量や嗜好に関しては、医師の指示の範囲で可能な限り対応しておりますので、お気軽に管理栄養士や看護師などの医療スタッフにご相談ください。また、献立の種類は当院のホームページの栄養管理室に写真で紹介しております。

#### ～病院食で対応できる例～

- 牛乳でお腹がゴロゴロする → ヨーグルト等へ
- 主食の量が多い → 栄養不足にならないか確認して、量の調節を行う
- おかずの量が多い → 量を半分にして、栄養補助食品を検討する
- ご飯が固い → 軟飯やお粥に変更する
- 食べられないものがある → 対応可能な範囲で別料理にする  
対応可能 → (鶏・豚・牛)肉、(青)魚、卵など  
対応不可(集団調理の為、ご了承ください) → 特定の野菜を除く、おかず増量など
- 食欲がなくて、食事が食べられない → 食欲不振食(さざんか食)を検討
- 退院後の食事のことが聞きたい → 栄養相談へ

病院食は家庭の味を心掛けております。

ぜひ、病院食を参考にして、退院後の食事にお役立ていただければ幸いです。



## 当院のボランティアが善行表彰を受けました

当院の病院ボランティアとして活動されている角本豊さん、本間句美さんの2名が市から善行表彰を受けました。角本さんは7年2ヶ月の間当院での活動を行っており、早朝から患者さんのご案内をしてくださっています。本間さんは6年6ヶ月の間、図書ボランティアとして病棟や外来のひまわり文庫の本の配架・整理などをしていただいています。

今回の表彰について、角本さんは「思いがけずこのような賞をいただき、とても感謝しております。これからも年齢に負けずに病院ボランティアとして皆様のために活動していきたいと思っております。」と語られました。また、本間さんから「このような賞をいただき、本当に感謝しております。これからも皆様のためにボランティア活動を続けてまいりたいと思っております。」とお言葉をいただきました。



## 当院で働く人々

### ～司書のお仕事～

町の中に公共図書館があるように、当院の中にも病院図書室があります。ここで働いているのは、2人の司書です。曜日交替で、1人で仕事をしています。

この図書室には医療従事者が使う専門の図書や雑誌、電子雑誌が揃っています。司書はこれらの図書資料の整備や配架、点検、新規図書の購入をします。購入希望を各科から募り、蔵書に反映する形になっています。

病院図書室の特徴的な活動の一つに医学資料の調査があります。資料が当室にあたり、データベースですぐ見つかることもありますが、入手がむづかしい資料の場合は、他の大学図書館等に依頼することも仕事です。このような文献検索や調べものの手伝いは大変ですが、見つける喜びを感じるひとときでもあります。



院内7か所に「ひまわり文庫」があることをご存じですか？この図書は当院職員と船橋市西図書館からの寄贈で成り立っています。この図書の選定は司書がしています。配架や廃棄はボランティアの方に手伝っていただいています。患者さんが自由に読めるようになっていますので、ぜひ待ち合い時間などにご利用下さい。

図書室 畠山 彰子、茂原 幸子

※この「医療センター News」のバックナンバーは当院ホームページでご覧いただけます。

# 医療を学ぼう! in 図書館

船橋市西図書館では、毎月医療講演会と相談会を開催しており、また、その他の市内図書館でも出張講演会を開催しています。令和3年1月以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講演会を中止しておりましたが、以下の感染予防策を講じた上で再開する予定です。

- ・定員を減らし、参加者同士の席の間隔を空ける
- ・参加者は検温、マスクの着用、入口での手指消毒を行う
- ・会場の換気を行う

なお、感染予防策の一環として、当面の間、質疑応答や相談会は実施しませんのでご了承ください。



## ○今後の予定

### 船橋市西図書館 要申し込み 先着15名

4月1日から受付開始：船橋市西図書館（TEL：047-431-4385）へお申し込みください。

日程	演題	演者
4月15日(木) 14:00～15:00	ピロリ菌と胃／十二指腸潰瘍・胃がんについて	消化器内科医長 笠松 伸吾

### 船橋市中央図書館 要申し込み 先着15名

4月1日から受付開始：船橋市中央図書館（TEL：047-460-1311）へお申し込みください。

日程	演題	演者
4月22日(木) 14:00～15:00	骨粗しょう症のはなし ～骨がもろいとどうなるの？～	リハビリテーション科部長 池之上 純男

※予定を変更・中止する場合がございますので、広報ふなばしや船橋市図書館ホームページでご確認ください。

患者支援センター 宇美 由美

## 研修医の つぶやき



### 初期臨床研修医2年 岡田 孝司

当院で働き始めてから約1年が経ちました。この1年間でどれだけ成長することができたのかと少し不安に思うこともあります。上級の先生方の指導を受けながら、医師として成長していくために日々努力を続けてきました。昨年4月、研修医1年目として働き始めた時、様々な人にサポートしていただきました。まず医師としての見本・目標となったのが研修医2年目の先輩方でした。先輩方は、医療的な手技・知識、医療従事者としてのマナーや患者さんとの接し方を丁寧に教えてくださいました。そのおかげで、医師としての自覚を持ち、患者さんに接することができるようになってきていると感じています。先輩方は初期臨床研修医を修了し、それぞれの専門科に進ん

でいきます。今度は私たちが後輩に指導し、見本となる立場となります。先輩方から学んだことを後輩へと伝えていきたいと考えています。現在、世界中で新型コロナウイルスが流行し、日本でも感染が広がっています。私も一人の医療従事者として責任を持ち、今後も感染対策を徹底してまいります。未熟な部分もあると思いますが、医療従事者としての見本になれるよう精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



当院は省エネに取り組んでおります。ご協力お願いいたします。

## 手指衛生ポスターコンクールの優秀作品を紹介します

感染対策の基本中の基本である手指衛生を積極的に行ってもらうため、当院では毎年、手指衛生ポスターコンクールを開催しています。令和2年度のコンクールにおいて、数々の応募作品の中から選ばれた優勝作品と準優勝作品をご紹介します。

### 第1位 医事課 ドクターエイド 荒川 伸子さん



新型コロナウイルス感染症が広まる中、少しでも、手指衛生を身近に明るく感じていただけたらと思います。背景には絵の具を使用してみました。分かる方には分かるポーズかなと思います。引き続き手指衛生の推進を応援します。

### 第2位 外来 看護師 三浦 衣里子さん



まさか入賞するとは思っていませんでした。手洗いを強調するために、迫力のある手のポスターを目指しました。近くで見ると、離れて見るのでは印象が変わると思います。ぜひ皆さん試してみてください。

## 病棟で活躍する薬剤師とは？

今回は病棟で活躍する薬剤師について紹介します。

当院では全病棟に薬剤師が常駐しています。薬による治療がより安全で効果的なものになるように、薬剤師は患者さんに使用される薬を日々確認し、医師、看護師、その他の医療スタッフと相談、連携するなど様々な業務を行っています。

患者さんが入院した際には、今後の薬について考えるために使用中の薬やサプリメント、アレルギーなどを確認し、入院中は処方される薬の量が適切か、相性の悪い薬が処方されていないかなどを確認しています。安心して治療を受けられるように、患者さんには「どのような薬なのか」、「なぜ必要なのか」、「使用中どのようなことに気を付けるか」などを分かりやすく説明するように心がけています。その際には、患者さんとお話を通じて、薬について悩んでいること、疑問に思っていることなどを教えていただきたいと思いますので、どんな些細なことでもお気軽におっしゃってください。副作用が辛い、薬が飲みづらい、服用回数が多いなどといった悩みには、薬剤師の視点から対応できることもあるので是非ご相談ください。

今後も薬を通じて患者さんの治療に貢献できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

薬剤局 夏目 紗恵



病院ボランティア（患者さんの案内や図書の本の整理など）を募集しています。詳しくは、医事課まで

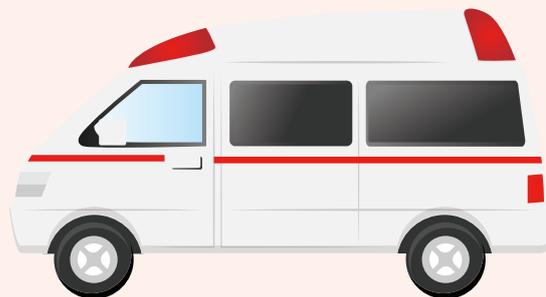
## 救命救急センターの現場から「トリアージって何ですか?」

皆さんはトリアージという言葉を知っていますか?

救急外来は自ら歩いて受診する一次救急から、重病で救急搬送される三次救急まで多くの患者さんが来院しています。令和元年度の当院救急外来の延べ受診者数は15,308名、救急車は4,422台で受診者の35.9%が入院しています。新型コロナウイルス感染症を疑う場合は、感染防御のための医療用ガウンや手袋、ゴーグルなどを患者さん毎に変え、手指消毒をするため、これまで以上に診療時間がかかります。

多くの患者さんを効率よく診療するために行われるのがトリアージです。トリアージとは来院した順番に診療を行うのではなく、重症度を判断し優先順位の高い人から治療を行うことを言います。元々はフランス革命後の戦争において、フランス衛生隊が身分に関係なく医学的必要性だけで治療順位を決定したことが由来とされています。

実際には治療が必要な方が複数おられる場合、



受診方法、年齢、自覚症状に関係なく重症の方から診療を始めます。従って軽症の方は診察・検査の順番や病状説明が遅くなったり、薬が処方されるまでの時間が長くなったりする場合があります。

救命救急センターでは「いのち」を最優先に診療を行っております。新型コロナウイルス感染症予防のためにも受診の際のマスク、手指消毒に加え、救急車の適正利用やトリアージを用いた救急診療にご理解ください。

救命救急センター長 角地 祐幸

### 3月の船橋市立医療センター公開医療講座(がん市民公開講座)の中止について

当院では年に4回、市民文化創造館(きららホール)で「船橋市立医療センター公開医療講座」を実施しております。例年3月には、がんに関する講演を行っておりましたが、令和3年3月の「船橋市立医療センター公開医療講座(がん市民公開講座)」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止させていただきました。

今後の予定につきましては、決まり次第「広報ふなばし」や当院のホームページでお知らせいたします。

### 令和3年度 募集概要

資格をお持ちでない方もできるお仕事です!

## ナースエイド(看護補助者)募集

●資格/特になし ●時給/1,112円 ※勤務条件に応じて賞与あり

※詳細は当院ホームページ(<https://www.mmc.funabashi.chiba.jp>)をご覧ください。



# 外来担当医師一覧表

令和3年4月1日現在

		月	火	水	木	金	備考
内科	新患	伊藤 聡之	多田弘士/清水英樹	下山 立志	福澤 茂	黒木 嗣子/呉 藤浩	(火)は、第1・3・5多田、第2・4清水 (金)は、第1・3・5黒木、第2・4呉
	呼吸器	呉 藤浩 黒木 嗣子	天野 寛之 中村 純	浦野 亮 藤田 哲雄	中村 祐之 中村 純	天野 寛之 藤田 哲雄 稲崎 稔明	
	消化器	東郷 聖子 石井清文/関 厚佳	関 厚佳 安藤 健/笠松伸吾 吉田 亮伊	安藤 健/藤井浩夕 小林照宗/東郷聖子 石井清文/伊藤聡之	水本 英明 吉田 亮伊 石井 清文	小林 照宗 藤井 浩夕 笠松 伸吾	一段目と三段目の医師は、原則、 消化器内科からの予約患者のみ (水)安藤が午前、藤井が午後 (水)石井が午前、伊藤が午後 (月)は、第1・3・5石井、第2・4関 (火)は、第1・3・5安藤、第2・4笠松 (水)は、第1・3・5小林、第2・4東郷 (火)吉田、(木)石井は、午後のみ
	代腫瘍	謝 秀明	佐藤 愛	寺山 諒 平野 聡	岩岡 秀明 平野 聡	岩岡 秀明	
	腎リウマチ・膠原病	(午前リウマチ・膠原病) 清水英樹/窪田沙也花 (午前 腎臓内科) 伊達 友香 (午後 腎臓内科) 清水 英樹 (午後リウマチ・膠原病) 伊達 友香	(午前リウマチ・膠原病) 安部 樹 (午後 腎臓内科) 安部 樹			(午前 腎臓内科) 清水 英樹 (午前リウマチ・膠原病) 小林 昌史 (午後リウマチ・膠原病) 清水 英樹 小林 昌史	完全予約制 (月)午前は第1・3・5窪田、第2・4清水
心臓血管センター	循環器科 予約	内山 貴史 稲垣 雅行 岩田 曜	沖野 晋一	内山貴史/林智彦/芝山純徳 岩田 曜 丘慎清/林智彦/芝山純徳	黒岩 信行 丘 慎清 沖野 晋一/石脇 光	石脇 光 福澤 茂 内山 貴史	(水)第2・4内山、第1・5林、第3芝山  (火)第1・3・5石脇、第2・4黒岩 (水)第1・3・5丘、第2林、第4芝山 (木)第1・3・5沖野、第2・4石脇 午後1:30～ (火)第2高原、第1・3・4・5茂木
	心臓血管外科	(手術日)	高原善治/茂木健司	(手術日)		(手術日)	午前9:00～ 予約患者のみ 新患は事前予約が必要(電話も可) (木)宇田川は隔週 (金)大矢は午後のみ
緩和ケア内科	新患		武田 英男		武田 英男		
精神科	再来	宇田川雅彦	宇田川雅彦	宇田川雅彦	宇田川雅彦	大矢 雅樹	
小児科	新患(消化器・一般)	島崎 俊介 伊藤ありさ/前嶋香奈	佐藤 純一 今泉孝章/坂本真季子	丹羽 淳子 内山 薫	木谷 豊 河内 遼	伊賀 裕子 坂井 美穂	
	消化器・一般	(交替医) 夏目 俊之 吉岡 隆文 青柳 智義 南村 真紀	(交替医) 佐藤やよい	(交替医) 丸山 尚嗣 野手 洋雅 青柳 智義	(交替医) 田中 元 貝沼 修 仙波 義秀	(交替医) 吉岡 隆文 鎌田 敏希 松崎 弘志 南村 真紀	(水)丸山は午前のみ
	整形外科	(交替医) 高瀬 完 (手術日)	池之上純男 大原 建	三村 雅也 鮫田 寛明 梁谷 幸男	(交替医) 秋山 友紀 橋本 瑛子 (手術日)	(交替医) 米屋 貴史 (手術日)	(月)高瀬は午前のみ (火)・(水)は予約患者のみ (紹介状ありは可) (木)橋本は第1のみ
形成外科	(手術日)	小野紗耶香 大村 嶺	小野紗耶香 大村 嶺	乳房再建外来 (手術日)	小野紗耶香 大村 嶺		
脳神経外科	内藤 博道 新美 淳 根本文夫/森脇拓也	(交替医) (手術日)	畑山 和己 森脇 拓也 内藤 博道	安間 芳秀 (交替医) (手術日)	根本 文夫 田坂 研太 畑山 和己	(月)根本/森脇、(水)内藤、(金)畑山は新 患患者のみ (月)根本は第1・3・5、森脇は第2・4 (木)安間は第1のみ	
脳神経内科		鶴岡 淳		宗像 紳		完全予約制 (木)第2・4 午後1:30～	
呼吸器外科	一ノ瀬修二 荒牧 直 (交替医)	(手術日)	(手術日)	一ノ瀬修二 木下 孔明 荒牧 直	(手術日)		
皮膚科	(交替医)	丸 裕吾 今関 梓 亀田 瑛佑	丸 裕吾 今関 梓 井関 梢	井関 梢 亀田 瑛佑	丸 裕吾 今関 梓 亀田 瑛佑	完全予約制	
泌尿器科	(交替医) 服部 美徳 齊藤 俊雄 名古ゆり恵	佐藤 信夫 武井 亮憲	佐藤 信夫 三浦太太郎	佐藤 信夫 大塚耕太郎	佐藤 信夫 長岡浩太郎		
産婦人科	齊藤 俊雄 名古ゆり恵	林 茂空 (交替医) (手術日)	齊藤 俊雄 (手術日)	小島 淳哉 (交替医)	山中 善太 小島 淳哉 (手術日)		
眼科	太和田昌枝 (交替医) (手術日)	松枝 美文	上原 七生 松枝 美文 (手術日)	太和田昌枝 小林 晋二	(交替医) 小林 晋二	(月)・(火)・(水)は予約患者のみ (紹介状ありは可)	
耳鼻いんこう科	茂木 愛 坂本 夏海	(交替医) (手術日)	小林 皇一 坂本 夏海	(手術日)	小林 皇一 茂木 愛		
放射線治療科	有賀 隆 荒木 仁	荒木 仁 小野澤正勝	有賀 隆 小野澤正勝	荒木 仁 小野澤正勝	荒木 仁 小野澤正勝	完全予約制	
麻酔科	(交替医)						
歯科口腔外科	田中 希/村野彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	村野 彰行	午前9:00～11:00 予約患者のみ (月)田中が午前、村野が午後 午前 予約患者のみ(電話も可) 午後1:30～ 予約患者のみ(電話も可) 午後1:30～ 午後1:00～	
特殊外来	女性専用(内科)			戸出のぞみ			午後 予約患者のみ (火)は第2・4 (水)第1・2・4・5佐藤、第3河内
	脳神経内科(内科)						午後 予約患者のみ (木)第1牧野、第2・3・4・5内山
	ステントグラフト外来(心外)		櫻井 学				午後 予約患者のみ 月2回 午前9:00～予約患者のみ
	ペースメーカー外来(心内)			(交替医)			午後 予約患者のみ (木)第1・3 午後 予約患者のみ (金)月1回 午前9:00～予約患者のみ
	小児循環器(小児)	佐藤 純一 河内 遼	村社 歩美	佐藤純一/河内 遼			午後 予約患者のみ (木)第1・3 午後 予約患者のみ (金)月1回 午前9:00～予約患者のみ 午前のみ(午後手術)
	小児神経(小児)				牧野道子/内山 薫		午後 予約患者のみ (木)第1・3 午後 予約患者のみ (金)月1回 午前9:00～予約患者のみ
	小児腎臓(小児)				三浦健一郎(月1回)		午後 予約患者のみ 月2回 午前9:00～予約患者のみ
小児アレルギー(小児)			下条直樹/薄井 香			午後 予約患者のみ(電話も可)	
小児内分泌(小児)				島崎 俊介	杉原 茂孝		
小児外科(外科)				小松 秀吾			
遺伝カウンセリング(外科)					青柳 智義		

担当医師は、状況により変更することがありますので、受診の際には当院のホームページ等でご確認ください。

※特殊外来の小児循環器、小児神経、小児腎臓、小児アレルギー、小児内分泌の予約および予約変更は午後2時から4時の間に小児科外来へ電話してください。